

【 SSH (Super Science High school) とは? 】

将来の国際的な科学技術関係人材を育成するため、先進的な理数教育を実施する高等学校等を国が支援する事業の事です。対象期間は高等学校で実施期間は5年間です。

【 岡山一宮高校SSHの歴史 】

第I期指定

平成14~18年度 (対象:理数科) 目標:科学技術人材の育成

第II期指定

平成21~25年度 (対象:全校生徒) 目標:科学技術コミュニケーターの育成

第III期指定

平成26~30年度 (対象:全校生徒) 目標:科学技術イノベーション人材の育成

第IV期指定

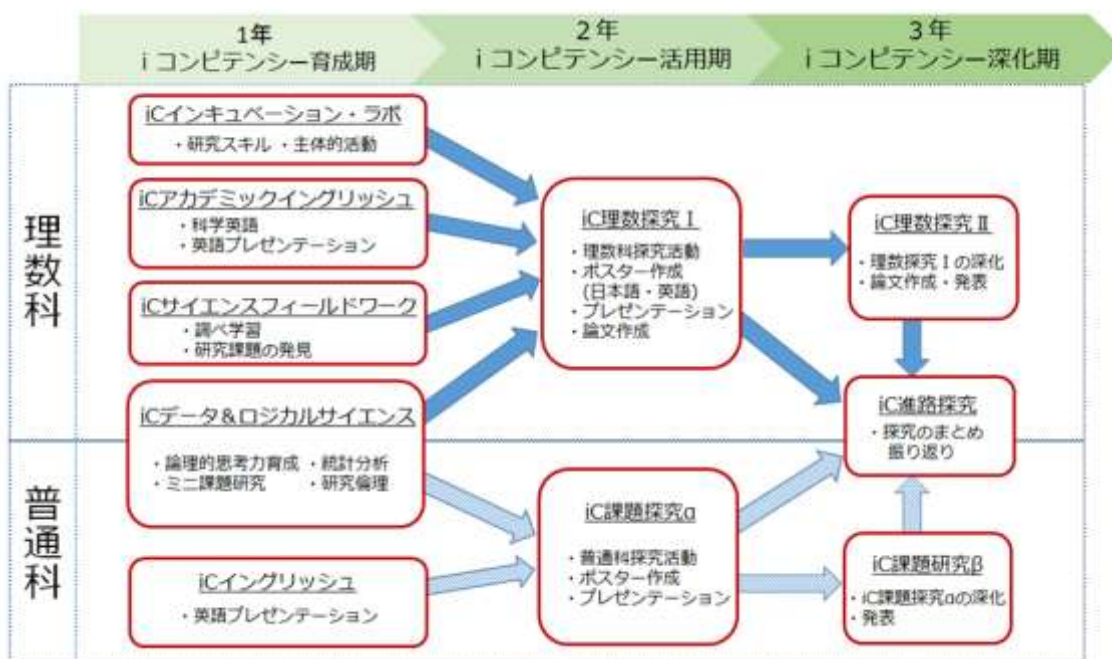
平成31~令和5年度 (対象:全校生徒) 目標:「科学知」を統合し行動するリーダーを育む
岡山一宮メソッドの発展と新たな展開

【 「科学知」を統合し行動するリーダーになるためのiコンピテンシー 】

将来「科学知」(自然科学と人文・社会科学における学問領域ごと細分化された知)を統合し行動するリーダーとなるために、一宮5つの資質能力(iコンピテンシー)を身に付けます。

iコンピテンシー

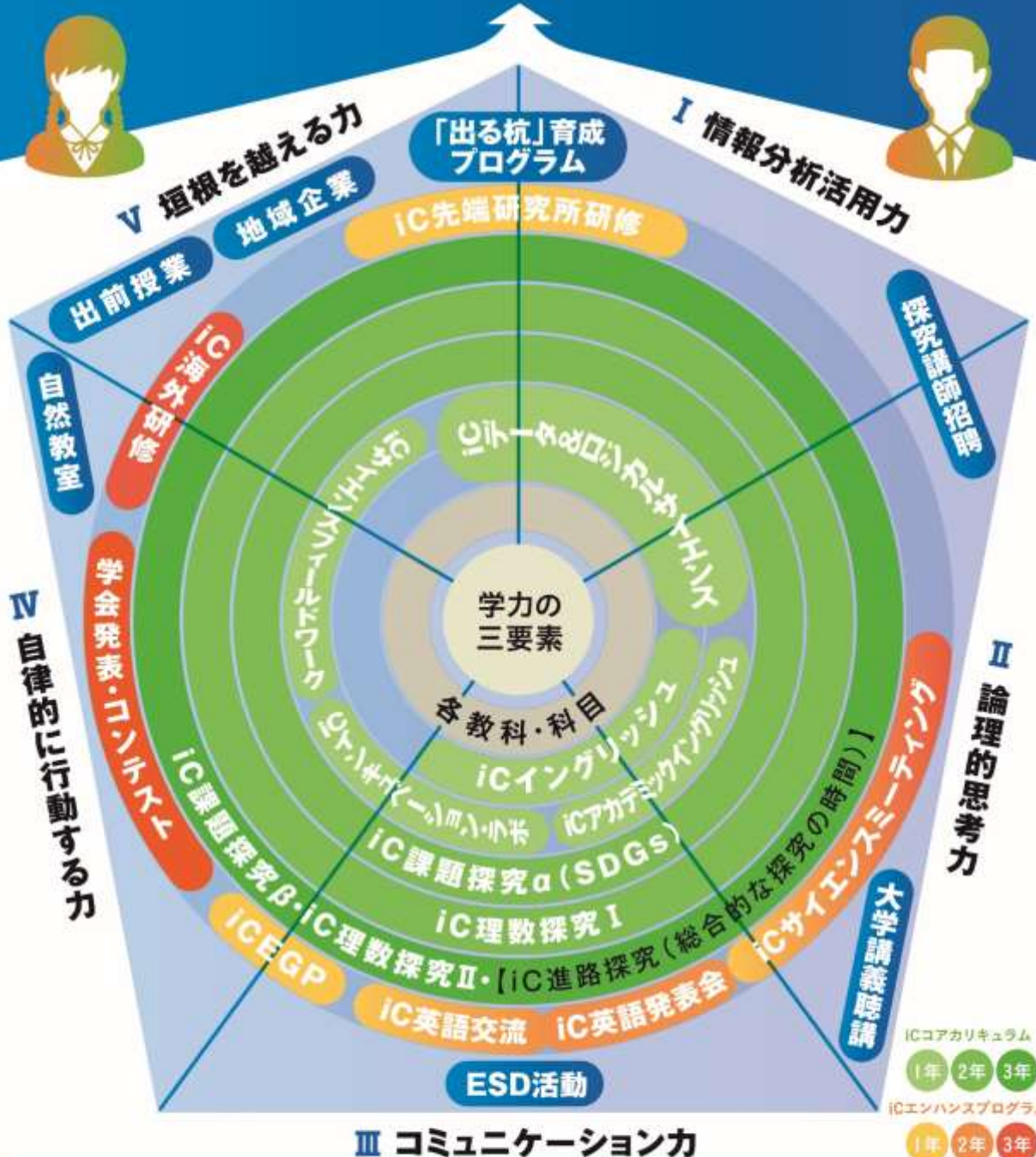
- I 情報分析活用力
- II 論理的思考力
- III コミュニケーション力
- IV 自律的に行動する力
- V 垣根を越える力



「科学知」を統合し行動するリーダー

「**イコンピテンシー**（一宮5つの資質能力）の備わった人材

I 情報分析活用力 / II 論理的思考力 / III コミュニケーション力 / IV 自律的に行動する力 / V 垣根を越える力



- ICサイエンスコンソーシアム
- 小中高大連携
- 地域・企業
- 岡山市
- 岡山県
- ユネスコ

iC コアカリキュラム（授業）

【 iC データ&ロジカルサイエンス（1年普通科・理数科共通） 】

- ・ 論理的思考力および情報処理活用能力を身に付ける
- ・ 模擬課題研究を行いデータの収集と分析ができるようになる



【 iC イングリッシュ（1年普通科） 】

- ・ SDGs に関する教養的な内容の教材によって、SDGs に関する基礎知識を身に付ける
- ・ 英語でポスター発表を行う



【 iC アカデミックイングリッシュ（1年理数科） 】

- ・ 理科、数学、英語を融合させた科目
- ・ 外国人講師の指導を受けることで、英語での科学プレゼンテーション技能を身に付ける



【 iC インキュベーション・ラボ（1年理数科） 】

- ・ 物理、化学、生物の各分野の研究スキルを身に付ける
- ・ グループ活動を通して生徒自ら実験計画を組み立て実践することで主体性の育成を図る



【 iC サイエンスフィールドワーク（1年理数科） 】

- ・1学期末と2学期末にテーマの異なるフィールドワークを柱として設定し、そこに向けて授業を実施する



【 iC 課題研究a（2年普通科） 】

- ・広く SDGs に関わる課題を設定してグループで研究を行う
- ・地域課題解決に向けた探究活動を行う



【 iC 理数探究 I（2年理数科） 】

- ・設定した課題に対して仮説検証を行い探究活動に取り組む
- ・成果を他者に伝える技能、科学論文作成の技能を身に付ける



iC エンハンスプログラム（行事） iC サイエンスコンソーシアム（地域連携）

- ・海外研修 韓国スタディーツアー（3年普通科・理数科共通）
- ・最先端研究所研修（1年理数科）
- ・小中学生対象の科学教室の開催

